



発行元：民主党プレス民主編集部

東京都千代田区永田町 1-11-1

TEL：03-3595-9988（代表）

連絡先：民主党静岡県参議院選挙区第3総支部

静岡市駿河区南町 6-16 202-2

TEL：054-280-7604 FAX：054-285-7993

号外



参議院議員

藤本祐司

2010年4月号

話題の“休暇分散化”とは

人間、桜が咲き、暖かくなると外に出かけたくなるものだ。民主党では、お金をかけないで地方経済を活性化する方策として、観光を成長戦略の柱とした。私は大臣政務官として、観光政策を担当している。

民主号外2月号でも書いたように、「**観光は財政出動なしで効果があがる重要な政策**」である。観光需要を拡大するためには2つのことを考えるしかない。2つとは、お金と時間である。例えば、お金の余裕があっても時間がなければ旅行はできない。逆に時間があってもお金にある程度の余裕が無ければ旅行しない。お金の面から言えば、可処分所得を増やさなければならないが、国民みんなが所得をすぐに増やすことは簡単ではない。そうであれば、旅行にかける費用を下げることを考えるしかない。

なぜ旅行費用が高いかという、休暇（時間）を取れる時期が限られていて、しかもその期間が集中しているからである。具体的には、ゴールデン・ウィークとお盆と年末年始に休みが集中していることが旅行費用の高い原因である。これらの期間は、道路は渋滞するし、鉄道・飛行機の切符は取りにくい。しかもホテルや旅館の料金はべらぼうに高い。「値段は高いは、交通機関は混むは、サービスは悪いは」と3点セットにうんざりして、この時期は旅行しないという人も多い。本当は旅行したいのに旅行しないという潜在需要を顕在化すれば、消費を拡大し、景気を刺激することにつながる。そのためには、現在は集中している休暇を分散して、混雑緩和と旅行費用を下げる仕組みが有効だ。

例えば、日本を3～5つのブロックに分けて、春と秋にそれぞれ3日ずつの休日をずらして休暇を取

得する方法を想定している。1年365日のうち、**春3日、秋3日の計6日の休日だけが変わるのである。そのほかは何も変わらない。**

旅は、人間形成においても大切な活動である。知らない場所に行き、知らないものを見て、知らない人と触れ合う。人間形成にプラスにならないはずがない。ところが、20歳代の若者の旅行離れが進んでいる。日本を背負って立つ若者が色々な知識と経験を積極的に持とうとしないことは将来の日本の行く末を暗示している。旅をして、旅の楽しさを実感してもらうことが肝心だ。

今年度、観光庁ではある社会実験を試みる。地域において、企業の有給休暇取得の促進と学校の休日の柔軟な取組みにより、親と子の休みを一致させて、家族の時間の過ごし方を検証するというものである。全国8カ所から応募があった。**静岡県では島田市が手を挙げ、体育の日を含む3連休（10月9日～11日）につながる金曜（10月8日）を学校の休日にして4連休をつくり、家族の過ごし方にどのような変化をもたらすかを検証するのである。**中学校1校と小学校4校で実験する。果たして「学校の休日に合わせて親が休みをとるだろうか」、「学校外での体験が増えるだろうか」などを事後のアンケート等で把握する。

休暇分散化を実行することは、これまでとは違う休暇のパターンになるため、国民の間にはとまどいや反論はあるだろう。しかし、この財政難の折、お金をかけないで仕組みを少し変えるだけで地域経済が再生されるとしたら、トライしてみる価値は大いにあるのではないだろうか。

～藤本ゆうじの自分史～ その8

沼津一中に入学し、クラブ活動を何にしようか迷った。野球とかサッカーも考えたが、結局、吹奏楽部に決めた。熱海からの通学に片道1時間ほどかかるため運動部だと他の生徒と比べて体力的に不利かもしれないこと、音楽が大好きだったことが吹奏楽に入部した理由だ。

担当楽器はトロンボーン。管を伸ばすと自分の背より長い(?!)。父親が時々ジャズのレコードを買ってきてくれていたことは、民主号外2月号の「藤本ゆうじの自分史、その6」に書いたが、トロンボーンはビッグバンドのジャズでは主役の楽器の1つである。音色が気に入った。しかし、聴くと吹くでは大違い。音を出すだけであればそれほど難しくはないが、良い音色で正確な音を出すのは難しかった。3年間やったが、ものにはならなかった。もう少しまじめに練習しておけば、今頃、国政報告会などで披露できる一芸だったかもしれない。「後悔先に立たず」だ。

卒業後40年近く経つと、誰といつ同じクラスだったかわからなくなってしまう。同窓会などで会うと、「担任の先生、誰だった？」

と確認しあって、やっと思い出す。私の担任は、一年は中村先生という女性の先生、二年は三井先生、三年は田村先生だ。現在裾野にお住まいの三井満先生のお宅には時々お邪魔している。三井先生の授業は楽しかった。例えば、地図を出して地名を質問し、早い者順に指し、5問正解した生徒は教室から出て行っても良いというクイズ形式の授業もあった。ただ、他のクラスが授業をやっている最中に教室から出ていっても良いと言われても行く場所はなかったが・・・。

同級生は実にありがたい。6年前の選挙の時に卒業以来久しぶりに会った同級生もいたが、みんな私を応援してくれている。その同級生の中に高村純君がいる。彼とは中学、高校(沼津東高)、大学(早稲田大学)とずっと同じだ。中学の時は1年と3年と2年間クラスが一緒だったし、決して示し合わせたわけではないが大学は学部まで同じだ。しかも偶然ではあるが、彼の家は私の東京の住まいと車で10分と離れていない。

そんな同級生との思い出は、書き始めたらきりないほど沢山ある。<来月号に続く>

<お知らせ>

◇「藤本ゆうじ、中部の集い」を5月23日(日)の17:00から開催(ホテルアソシア静岡)

前原誠司国土交通大臣と川勝平太静岡県知事をゲストにお迎えます。

*会費は5,000円(軽食付き)です。申し訳ありませんが、定員になり次第締め切らせていただきます。

お早めにご予約ください(チケットご希望の方は、お手数ですが、下記「藤本ゆうじ静岡事務所」までお問い合わせください)。

■民主党参議院議員藤本ゆうじのラジオ番組「藤本ゆうじのかる～くポリティックス」

*4月の放送は4月23日(金)の18:30からです。FMHi(76.9MHz)でお楽しみください。

■藤本ゆうじのホームページにアクセスしてください。 <http://www.fujimoto-yuji.org/>

*藤本ゆうじの政府や国会での活動、政治姿勢や考え方を知ることができます。できる限り、更新しますので是非アクセスしてください。また、ツイッターも始めました。こちらにもアクセスしてみてください。

藤本ゆうじ静岡事務所：〒422-8067 静岡市駿河区南町6-16 パレ・ルネッサンス202-2

TEL：054-280-7604 FAX：054-285-7993 Eメール：office-fujimoto@fujimoto-yuji.org